

2016~2017年度

# ROTARY INTERNATIONAL

## 第2770地区 大宮東ロータリークラブ 週報



『楽しいロータリークラブ・やりがいのあるロータリー活動』

RIテーマ  
人類に奉仕する  
ロータリー  
母子の健康月間

例会日	毎週水曜日	事務局	さいたま市見沼区東大宮 5-50-9-B-2	会 長	河本 博
時 間	12:30~13:30	TEL	048-685-0145	幹 事	小林 聡
例会場	武蔵野銀行 東大宮支店	FAX	048-687-3495	クラブ強化	
創 立	1978年10月28日	Eメール	omiya.e.rc@nifty.com	常任委員長	三枝和男
		http://www.omiyaeast-rc.jp/		広報委員長	岡田悦行

点鐘 河本 博会長 ソング 君が代・奉仕の理想

### 会長挨拶 河本 博 会長



皆様、こんにちは。先週行われました吹田会員の入会歓迎会に大勢の方にお集まり頂き、楽しく親交を深めることができました。ありがとうございました。また、惣御さんのお店をご紹介いただきました小林幹事にお礼申し上げます。さて、本日の例会は、来週予定されています我がクラブがスポンサークラブとなる、第3G・第4G合同開催のIMゴルフコンペの説明と協力をお願い、2016年規定審議会への対応に関する説明、結婚誕生・入会祝い、また卓話には月初恒例の「ロータリー月間テーマ」の勉強が予定されていますので、会長挨拶は手短かにします。なお、卓話は、三枝クラブ強化常任委員長に「ロータリー財団」に関するお話をお願いしました。財団とは、また寄付がどのように使われているかなどのお話があります。三枝委員長、宜しくお願いします。本日は時間の関係で、会長挨拶は以上とします。それでは、本日もよろしくお願い致します。

### 幹事報告 小林 聡 幹事



1. 次回例会は4月14日(金)プレステージにて開催されます第3・第4グループIMチャリゴルフとなります。清水ガバナー補佐の主催でもありますので皆様のご協力宜しくお願い致します。  
2. 第10回理事役員会の報告  
①2016年規定審議会への対応としてクラブ細則の改正について4月19日会員の採決を踏みます。②3クラブ合同清掃は5月13日(土)13:45より行います。③IMゴルフ参加の非会員の登録料の半額3000円をクラブ負担いたします。④有料施設見学研修及び花見例会の決算が承認されました。⑤5月のプログラムが承認されました。  
3. 松山北ロータリークラブ合同例会5月15日開催されます。

### 4月の誕生祝・結婚祝・入会祝



☆☆☆誕生祝☆☆☆  
中川賢司会員16日 清水伸洋会員25日

おめでとうございます

☆☆☆結婚祝・入会祝☆☆☆  
堀口勝三会員 3日 横田勝美会員12日  
近藤雅之会員 8日 田中秋弘会員16日  
吉野 啓会員10日 山田宗一会員23日

### 委員会報告

#### IMゴルフ実行委員会 高田照久実行委員長

4月14日(金)プレステージカントリークラブにて開催されます、IMチャリゴルフではゴルフに参加される方、運営に関わっていただく方、皆様のご協力をいただきますよう、どうぞよろしくお願い致します。

#### 規定審議会について 河本博会長

規定審議会への対応について別紙をご覧ください4月19日の例会で審議頂きたく、皆様のご出席を宜しくお願い致します。

#### ロータリー情報委員会 中内誠委員長

本日、配布されております、ロータリーの友のP7からインタクターの様々な活動、P47に埼玉ゆずRCの活動が掲載されています。ガバナー月信のP2に浅水ガバナーの母子の健康月間に因んで掲載され、最終ページには2月の会員数及び出席率が載っています。ご一読下さいませようお願い致します。

#### 卓話 三枝和男クラブ強化常任委員長



#### 『ロータリー財団の寄付と補助金を使った事業』

ロータリー財団は1917年アーチ・クランプRI会長がアトランタ年次大会で財団の前身となる基金を提唱し、1928年に設立しました。1947年にポール・ハリス氏が逝去し、記念してロータリー財団奨学制度が実施されました。1950年日本からの第1期財団奨学学生派遣。元国連難民高等弁務官の緒方貞子氏は第2期生の派遣です。1983年イリノイ州の法令下で非営利財団法人化となり財団活動が確立しました。1985年ポリオプラスが発足し、1986年に承認されました。1999年にロータリー平和センターを設立しました。2005年にロータリー創立100周年を迎えました。2006年にロータリー財団の「未来の夢計画」が始動し、財団の新しい方向性が出されました。2010年ロータリー財団の未来の夢計画を試験的に開始し、世界で100のパイロット地区が選出されました。国際ロータリーの協力財団として世界で7番目に公益財団法人ロータリー日本財団が出来ました。2013年にはロータリー財団未来の夢計画が全世界のロータリークラブで実施されることになりました。そして2017年ロータリー財団は100周年を迎えます。ロータリー財団は寄付を受け取り、ロータリークラブや地区の人的活動及び教育的活動でロータリー財団が承認したものに補助金を提供する非営利法人と定義されています。組織としては国際ロータリーとロータリー財団はイリノイ州法の別々の条項の下に設立されています。国際ロータリーはロータリークラブを通じてロータリアンから人頭分担保を集めています。寄付金を受け取ることもできますが、寄付者に税制上の優遇措置を与えることができません。そこでイリノイ州法の別の条項の下に独立した非営利財団のロータリー財団を設立し、米国の寄付者に税制上の優遇措置を講じています。国際ロータリーがロータリー財団の法人会員となっていますので、ロータリー財団の正式名称は国際ロータリーのロータリー財団で、ロータリー財団がロータリーの方針に沿わない活動を行うことはありません。両者の理念は一体のものです。ロータリークラブの連合体である国際ロータリーの使命は、他者に奉仕し、高潔性を維持し、事業と専門職務及び地域社会のリーダーの間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することです。ロータリー財団の使命はロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。具体的にはロータリー財団の役割は国際ロータリーの承認を得て、目標を実現していくことです。クラブレベルに置き換えると、国際ロータリーがクラブ理事会、ロータリー財団が役員と考えるとわかりやすいと思います。国際ロータリーの方針を決めるのは国際ロータリーです。この国際ロータリー理事会、ロータリー財団管理委員会の傘下にそれぞれ各種委員会があり色々なことを研究調査して国際ロータリー理事会や財団管理委員会に報告します。その報告を得て理事会や管理委員会が承認したり、決定したりします。ロータリー財団の寄付について、年次寄付は寄付の基本であり、この寄付は使い道を指定することなく、寄付して3年後に地区の年次寄付総額の50%がDDF(地区が使えるお金)として地区財団活動資金に残りの50%がWF(ロータリー財団に一時的に預けられるお金)に分けられます。(DDFをグローバル補助金として使うことで同額の資金がWFから支給され合わせた資金で奉仕活動を行うことができます)。第2770地区の年次寄付目標額はクラブ会員一人当たり、年次寄付は200ドルが目標です。又、この額は寄付総額目標を会員数で割ったものではなく一人あたりの寄付目標額です。寄付を使うのが3年後になるのは資金を3年間運用して増やすためその後に資金を分けます。恒久基金は年次寄付とは違い元金は使わず、投資して得られた収益だけを使います。基本的に元金は増える一方で減ることはありません。2025年までに10億ドルを目標にしています。ポリオ・プラス寄付はポリオを世界から撲滅するための寄付です。ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアだけになりました。第2770地区では1人当たり50ドルがポリオプラスの寄付目標です。これからもロータリー財団のご理解とご協力をよろしくお願い致します。ありがとうございました。

### 出席報告 田中秋弘委員長

月日	総員	出席	猶予	欠席	MU	%
4/5	45	27	8	18	0	65.85
前回	45	27	8	8	10	92.50

### スマイルBOX報告 堀口勝三委員長

◎三枝クラブ強化常任委員長、卓話宜しくお願い致します。  
\*山田宗一会員\*金子清万会員・田中秋弘会員・堀口勝三会員  
\*岡田悦行会員・金子登会員・河本博会長  
\*黒須英男会員・小林聡幹事・高田照久会員・三枝和男副会長・山田雅明会員  
\*大西清和会員・風間昭会員・金子泰夫会員・小峰敬右会員・茂田雅良会員・志村広会員・鈴木八郎会長エレクト・瀬田雄一会員・高橋洋文副幹事・橋基之会員・千代邦夫会員・中内誠会員・吹田充会員・堀江誠一会員・山田康博会員  
ご協力ありがとうございます。  
27件54,000円合計1,200,739円